

【市長への手紙】令和6年3月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

「子どもの遊び場について」

意 見	南子安の子育て支援センターが閉館すると広くて無料で遊べる施設が減ってしまうので、例えば、子どもの家やユニバーサル公園など子ども遊び場、放課後の居場所づくりなどの施設を市内にもっと増やして欲しいです。 赤ちゃんから小学生くらいまで遊べる広くて子供が使いやすい施設を作ってほしいです。
回 答	多くの子育て世帯にご利用いただいた君津市子育て支援センターは、令和6年3月末をもって閉所いたしますが、同センターが担っていた、こどもの遊び場や子育て世帯の交流の場としての機能は、令和6年4月30日に開園予定のみふねの里保育園に移転いたします。 みふねの里保育園では、本市の保育・子育て支援を象徴する基幹保育園として、園児だけではなく、乳幼児とその保護者の方が安心して遊べる場や、子育てに関する支援や相談を受けられる場を提供いたします。なお、民間保育園が運営する同様の施設として、内箕輪どろんこ保育園内の「ちきんえっぐ」や君津保育園内の「はっぴー」などがあるほか、生涯学習交流センターには、こどもと保護者が遊べる児童・保育室として「こっこルーム」もございますので、ぜひご利用ください。 また、放課後の児童の居場所としては、市内に14の放課後児童クラブがあり、市では補助金の交付等により、その運営を支援し、児童の健全育成に努めております。 引き続き、幅広い年代のこどもの拠り所となる居場所づくりに取り組んでまいります。 担当課 健康こども部 こども政策課 0439-56-1428